

令和6年度事業報告書

熊本県の人口は、1,707,747人、高齢化率は32.3%〔いずれも熊本県推計人口調査(令和5年10月1日現在)〕であり、全国より早く人口減少、高齢化が進行している。

このような中、県では、令和6年12月に「くまもと新時代共創 基本方針・総合戦略」(令和6年度～9年度)を策定した。その中で「県民の命、健康、安全・安心を守る」ため、「健康的で長寿な社会の実現」に向けた「人生100年時代の充実に向けた体制づくり」を掲げている。

更に、令和6年3月に策定された「第9期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画(長寿・安心・くまもとプラン)」においても、「高齢者が健やかに暮らし、みんなで支え合う“長寿で輝く”くまもと」づくりを目指し、すべての高齢者が、暮らしたいと思う地域・場所で、快適かつ安心・安全に、生きがいと社会参加の機会を持ちながら、自立して長寿を全うすることのできる熊本を目指すこととされている。

当財団には、こうした状況を踏まえ、「“長寿で輝く”くまもと」を目指し、活力ある長寿社会づくりの一翼を担うことが期待されており、令和6年度も、国や県と協調し、市町村、社会福祉協議会、老人クラブ、各種団体・企業等との連携に努めるとともに、効率的な運営に留意しながら、「高齢者の積極的な社会参加を支援するための生きがい・健康づくり事業」に取り組んだ。

また、これまで財源の一部を補完してきた「ねんりんピック基金」が令和5年度にその役割を果たしたため、令和6年度から基本財産を取り崩し、事業の財源とすることとした。

事業実施状況

- ・熊本校
令和7年2月 4日(火) 参加者 150 名
演題 「細川家の歴史と美」
講師 林田 龍太 氏 (熊本県立美術館 学芸普及課長)
- ・八代校
令和6年8月 27 日(火) 参加者 231 名
歌と踊りのショー
講師 レプラカン歌劇団
- ・人吉球磨校
令和7年2月 17 日(月) 参加者 51 名
肥後狂句
講師 長松 和典 氏 (肥後狂句連盟 常任世話人)
- ・天草校
令和7年3月 26 日(火) 参加者 50 名
演題 「環境の変化を楽しく生きる」
講師 大石 逸子 氏 [(有)地域ケアプラン研究所・海 代表]

2 人材育成事業

高齢者が地域の活力維持の担い手となるための、学習、活動機会の提供及び高齢者の持つ豊かな知識や経験の活用とその支援事業

(1) 学習機会の提供

① 熊本さわやか大学校の開校

高齢者の生きがい・健康づくりと仲間づくり、社会参加の促進を図るとともに、高齢社会のリーダーを育成するため、熊本さわやか大学校を開校した。

	定 員	入学者	修了者
熊本校(32期)	100名	73名	66名
八代校(24期)	50名	17名	16名
計	150名	90名	82名

② 出前講座の開催

遠隔地の高齢者を対象に熊本さわやか大学校の講師を派遣し、生きがい・健康づくり、並びに社会参加意欲向上のため、2地域で開催した。

・人吉球磨校 令和6年 11 月 18 日(月) 参加者 77 名

認知症ケア(認知症サポーター養成講座を兼ねる)

講師 松永 美根子 氏

〔(社)ましき苑 医療介護福祉研修センター 参与〕

※人吉球磨校の出前講座には、天草校の受講生が交流会として参加した。

・天草校 令和6年 8 月 27 日(火) 参加者 55 名

演題 「目の健康」

講師 原 竜平 氏

(熊本県眼科医会 やまのかみ眼科 理事長)

(2) 高齢者の人材活用、活動支援

高齢者が長年にわたって培ってきた知識や経験を活用するとともに、その活動を支援した。

① 「熊本さわやか知恵袋」登録者の活用

長年にわたって培ってきた知識や技能を有する高齢者を登録し、その方々を地域や団体等の依頼に基づき派遣した。子ども達との交流、福祉施設慰問及びスポーツ・文化の普及等、高齢者の地域活動の活性化を図った。

- ・登録者数（スポーツ、アトラクションなど5分野 令和7年3月31日現在）
個人：73名、団体：9グループ
- ・活動状況 財団紹介分 8件

（参考）財団紹介以外の活動状況（令和5年度）

- ・活動回数 個人：1,534回、団体：96回

② さわやかボランティアーズ活動の支援

さわやか大学の卒業生が地域毎に仲間づくりを進めながら、ボランティア活動を実践していく趣旨で結成された「さわやかボランティアーズ」の主体的な活動を支援した。

なお、さわやかボランティアーズが毎月実施している「坪井川河畔の清掃作業」が評価され、（公財）日本河川協会より「令和6年度河川功労者表彰」を受賞された。

（主な活動）

- ・環境美化活動（10月、熊本城行幸坂周辺及び坪井川）
- ・財団主催のシニア美術展、シルバー囲碁・将棋大会運営補助

③ さわやかシニアくらぶ活動の支援

熊本さわやか大学卒業生等で組織する「熊本さわやかシニアくらぶ」が行う小旅行等のPRを支援した。

3 スポーツ・文化振興事業

各種スポーツ・文化活動を通じた高齢者の健康保持と交流機会の拡大及び新しい仲間づくりや積極的な社会参加の促進事業

（1）シルバースポーツ交流大会の開催

高齢者の健康保持と交流機会の拡大を図るために開催した。

- ・期間 令和6年3月9日（土）～5月18日（土）
- ・会場 熊本県民総合運動公園ほか9会場
- ・参加者 1,708名
- ・種目 18種目

テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、健康マラソン、グラウンド・ゴルフ、ゴルフ、ソフトバレーボール、サッカー、ラージボール卓球、弓道、ダンススポーツ、剣道、太極拳、eスポーツ、バウンドテニス、バドミントン

(2)シルバー囲碁・将棋大会の開催

高齢者が日頃から親しんでいる囲碁・将棋を通じて、相互の交流や生きがいを促すことを目的に開催した。

- ・期日 囲碁 令和6年6月1日(土)、将棋 6月2日(日)
- ・会場 熊本県総合福祉センター
- ・参加者 囲碁79名、将棋51名

(3)シニア美術展(旧シルバー作品展)の開催

高齢者の文化活動を促進し、生きがいの推進を図るために開催

- ・期間 令和6年8月27日(火)～9月1日(日)
- ・会場 熊本県立美術館 分館
- ・部門 6部門(日本画、洋画、写真、書、彫刻、工芸)
- ・出展作品数 314点

(4)第36回全国健康福祉祭とっとり大会(ねんりんピックはばたけ鳥取2024)参加

スポーツ等の選手団を派遣するとともに、美術作品を出展し、他県の高齢者等との交流を図った。

- ・開催地 鳥取県内19市町村
- ・期間 令和6年10月19日(土)～10月22日(火)
- ・派遣選手 126名(スポーツ及び囲碁・将棋)
- ・上位入賞種目 第3位：ペタンク、剣道、ソフトバレーボール
- ・美術展出品 令和5年度に開催した第35回熊本県シルバー作品展6部門のうち、上位入賞12作品を出品。銀賞、銅賞(いずれも書道)を受賞された。

(参考)

組 織 図 (令和6年度)

